

1 学年 交通安全教室

日 時 令和7年5月13日（火）6限 15:00 ～ 15:50

場 所 大体育館

去る5月13日（火）のロングホームルームにて、1学年を対象とした交通安全教室を実施しました。高校生の交通事故で最も心配されるのが、自転車使用中のものです。昨年に引き続き、NPO法人交通教育とらふいっく Sisters の皆様をお迎えして、実演を交えて講話いただきました。

最初に、実際に県内で発生した高校生の自転車事故についてお聞きました。聴講した生徒たちは、いつ、どこで自分が事故の当事者になってもおかしくないことを再認識させられたと思います。

その後、道路や交差点に見立てたシートの上を、実際に自転車を運転して事故の状況を再現していただきながら、どうすれば事故を回避することができたのかを学びました。歩道や路側帯を自転車で通行する際の規則や注意点について知るとともに、標識に従って必ず一時停止することの重要性を再確認しました。

高校生ともなると、お年寄りや小さな子どもの歩行者に対して加害者になってしまう恐れもあります。交通安全委員の生徒たちが実演してくれたとおりに、加害者にも被害者にもならない安全運転を心がけてほしいと思います。

また、講師の方々も、自転車運転中のヘルメット着用の重要性について強調されていました。法律上は「努力義務」ではありますが、自転車使用時には必ずヘルメットを着用するように、ご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。

